**ごみをカラスに**

**荒らされないために**

カラスはとても頭のよい動物です。一度エサがあると分かると、カラスはその場所を覚え、

また同じごみ置き場を荒らしてエサをとろうとします。

ごみ置き場を綺麗に使えるように、次のことに注意しましょう。

**１　外から見えないように**

カラスはとても目の良い動物なので、目で見てエサを探します。生ごみを出すときは、新聞紙や紙袋で生ごみを

覆い、外側から見えないようにして出しましょう。



**２　ネットを上手につかう**

カラスは、わずかな隙間からでも生ごみを引っ張り出し、散らかします。ネットは上からかぶせるだけでなく、ごみ袋の下に巻き込むようにして、隙間ができないように使いましょう。

**３　曜日・時間を守って出す**

ごみを出す時間が早すぎて、ごみが置かれている状態が長く続くと、カラスに荒らされやすくなります。

ごみを出す時間は守りましょう。



皆んなで協力して、カラスからごみを守りましょう。

〇〇町自治会　℡０５６６－〇〇－〇〇〇〇